



学校教育目標

「こころ豊かに 自らの力で未来を切り拓く子の育成」

子どもたちが「北の子 4つのかぎ」を身に付けて、将来の夢や目標に向かって主体的に進んでいくことをめざして、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を図った教育活動を推進する。また、子どもたち一人一人が自分の個性を発揮し、お互いの良さを認め合い、自己肯定感・自己有用感を高められるような魅力ある学校づくりに努める。

〔めざす児童像〕 「伸びよ北の子」 よく考える子 助け合う子 やりぬく子 たくましい子

〔めざす学校像〕 「4つのかぎで だれもが行きたくなる学校」



〔重点努力項目〕

(1) 「よく考える子」の育成

- ・ 協同的探究学習による「わかる学力」の育成
- ・ 各教科における基礎的・基本的な知識と技能の習得
- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ・ ICTを活用した情報活用能力の育成（プログラミング教育、情報モラル教育の充実）
- ・ 読書習慣の確立

(2) 「助け合う子」の育成

- ・ 道徳の時間を要として命を大切にする気持ちや他人を思いやる心の育成
- ・ いじめを許さない集団づくり（「アセス」「心の相談アンケート」「教育相談」等による児童理解）
- ・ 互いを認め合い自尊感情を高める人権教育の充実
- ・ 様々な集団活動を通して他者と協働する態度の育成

(3) 「やりぬく子」の育成

- ・ 仲間と助け合い自己肯定感・自己有用感を育む活動の充実及び自治的・自発的な児童会活動の充実
- ・ 学習規律・生活規律の徹底（あいさつ運動の励行）
- ・ キャリア教育の充実（幅広い体験活動）

(4) 「たくましい子」の育成

- ・ 防災・安全教育の推進（不審者侵入への対応）
- ・ 基本的生活習慣の確立と健康教育・食育の推進
- ・ 体力・運動能力の向上と維持。

(5) 教職員の資質・能力の向上

- ・ 誰もが安心できる環境づくり（いじめ・不登校・問題行動等の未然防止・早期発見・早期対応）
- ・ 特別な支援や配慮を要する子どもの多様な教育的ニーズに応じた指導の充実（情報共有の徹底、関係機関との連携）
- ・ 教職員研修及び研究の充実（協同的探究学習を核とした授業改善、特別支援教育、ICT活用指導力の向上）
- ・ 互いに支え合い高め合う協働体制の構築とタイムマネジメントによる超過勤務時間の削減

(6) 「社会に開かれた教育課程」の推進

- ・ 学校運営協議会等による地域との協働の推進
- ・ 保護者・地域との連携による安心・安全な環境づくり
- ・ 「学校園連携ユニット」の取組の充実
- ・ HP やスクリーン等を活用した情報の発信